

■春期緑の募金にご協力ありがとうございました。

当委員会の主要業務であります「緑の募金」運動を本年度も下記のとおり実施することとし、春の募金運動を3月25日（金）から5月31日（火）までの間、県下一斉に展開しました。

初日は、イオン鳥取北店とイオン日吉津ショッピングセンターでの街頭募金でスタートしました。イオン鳥取北店では、鳥取市立賀露小学校みどりの少年団、イオン日吉津ショッピングセンターでは、日吉津村立日吉津小学校みどりの少年団の皆さんに協力をしていただき、朝10時より街頭募金を始めました。子どもたちの元気な呼びかけに多くの方に募金していただきました。



また、家庭募金、職場募金、企業募金にもご協力をいただきありがとうございました。

9月1日より秋の「緑の募金」運動を実施しています。みなさまのご協力、よろしくお願いします。

平成28年募金運動計画

- (1) 目標額 2,500万円
- (2) 募金期間 春期 平成28年3月25日（金）～ 5月31日（火）
秋期 平成28年9月1日（木）～ 10月31日（月）
- (3) 募金方法 街頭募金、学校募金、家庭募金、職場募金、企業募金等
- (4) 主な用途 森林の整備（公共性の高い森林の整備等）
緑化の推進（公共施設等への植樹、緑化イベントの開催、みどりの少年団育成等学校関係の緑化活動、地域の緑化等）

この緑の募金は、「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」（平成7年法律第88号）に基づいて実施するもので、森林の整備や各地域・学校・公共施設などの緑化等に活用され、地球の温暖化防止にも役立っています。





平成28年度春期募金結果は、

街頭募金 62万円、学校募金 104万円、
家庭募金 1,540万円、企業募金 49万円、
職場募金 218万円、その他募金 33万円、
合計2,006万円 対前年比の98.8%の実績
を上げることが出来ました。

いただきました浄財は外部有識者による「緑の募金等運営協議会」で審査等を経た上で、緑化事業の推進に大切にに使わせていただき、皆様方の地域環境の改善等に役立たせていただきます。

第4回通常総会の開催

と き 平成28年2月16日（火）

ところ 白兔会館「らいちょうの間」

平成28年2月16日（火）に、第4回通常総会を正会員100名のうち72名（出席26名、委任状46名）の出席を得て開催しました。

総会は齊木 正一理事長の挨拶に続いて、公益社団法人国土緑化推進機構からの祝電披露、その後議長に鳥取県中部森林組合代表理事組合長 小川 克彦さんを選出、議事録署名人に団体会員で智頭町森林組合代表理事組合長 寺坂 安雄さん、個人会員の生田 公良さんを選任し、議事に入りました。

第1号議案「平成27年度事業報告及び収支決算について」事務局より説明し、監査結果を大家繁博監事から報告していただきました。質疑等のあと第1号議案は議案どおり承認されました。

続いて第2号議案「常勤理事の報酬等の額について」事務局より説明し、質疑等のあと承認されました。その後、「平成28年度事業計画及び収支予算について」事務局より説明をし、了解をいただきました。

今年度の事業の推進について、皆様方の温かいご理解、ご協力をよろしくお願いします。



■ 緑の募金贈呈式

平成28年2月9日（火）、全日本ロータス同友会鳥取県支部様から「緑の募金」へのご寄付があり、事務局の谷口 裕加様より贈呈していただきました。

「緑の募金」へのご協力、誠にありがとうございました。



6月2日（木）、県庁内において鳥取いなばライオンズクラブ会長（藤井 三郎様）より当委員会尾崎副理事長へ「緑の募金」を贈呈していただきました。鳥取いなばライオンズクラブでは、例会で会員に「緑の募金」を募り、集まった浄財をご寄付いただいたものです。

ご協力、誠にありがとうございました。

7月7日（木）、千代三洋工業株式会社様より「緑の募金」へのご寄付があり、県議会議長室において、代表取締役社長 山田 哲様、社員代表として梅林 あや子様より当委員会理事長（斉木正一県議会議長）へ贈呈していただきました。



「緑の募金」へのご協力、誠にありがとうございました。ご寄付いただきました「緑の募金」は、本県の森林整備、緑化推進のため有効に活用させていただきます。



第61回鳥取県植樹祭の開催

5月29日（日）鳥取県、日南町及び当委員会の主催により、日野郡日南町生山「道の駅 にちなん日野川の郷」において「誇りたい ホタル舞う森 生きる山」を大会テーマとして第61回鳥取県植樹祭が開催されました。

10時からの式典開始の前に、オープニングアトラクションとして奥日野源流太鼓による太鼓演奏が披露され、参加者から盛大な拍手が送られました。続いて開会が宣言され、みどりの

少年団の皆さんの元気な入場行進とみどりの少年団の紹介、主催者挨拶、来賓紹介の後、平成28年度鳥取県美しい森づくり功労者表彰とテーマ表彰があり、第61回鳥取県植樹祭テーマ最優秀賞に鳥取市在住の桃木 万智さん、同優秀賞に境港市在住の芥島 慎太郎さんが受賞されました。

芥島さんには、斉木 正一理事長より表彰状が渡されました。

森林・みどりへの想い発表として、日南町立日南小学校みどりの少年団、若手林業従事者の立川武伸さんの発表が行われました。

その後、代表植樹ではヤマザクラ、参加者植樹ではシバグリ、ヤマザクラ、イロハモミジ、ウワミズザクラが植樹されました。

昼食時にはアトラクションとして、日南神楽神光社の神楽が披露されました。また、今年4月にオープンした道の駅「にちなん日野川の郷」では、地元特産物の販売も行われ多くの人で賑わっていました。



優秀賞（緑化推進委員会理事長賞）

「この緑 はぐくみ伝えよ子や孫に 星や蛍の共に輝く」

(公社)鳥取県緑化推進委員会では地域の緑化を推進するためとして、さつきとヤマボウシの苗木各200本計400本の無料配布を行い、小雨の降る中多くの方に並んでいただき、好評を得ました。

また、森林・木にふれる催しとして木工教室、出立山森林散策会が行われ、多くの方が寄木細工やかんなくずアートなどを楽しみました。



第67回全国植樹祭が長野県で開催される

第67回全国植樹祭が平成28年6月5日（日）に長野県長野市「長野市オリンピック記念アリーナ エムウェーブ」を式典会場に、「ひと ゆめ みどり 信濃から 未来へつなぐ 森づくり」を大会テーマとして、天皇皇后両陛下のご臨席を仰ぎ、全国各地の林業関係者や地元関係者が参加して盛大に開催されました。

オープニングのプロローグアトラクション「ようこそ信州へ」のあと、感謝状贈呈、東日本大震災復興支援として東北3県へ苗木の贈呈、長野県の紹介のあと天皇皇后両陛下がご到着され、記念式典が始まりました。



開会のことばに続き三旗掲揚・国歌斉唱、主催者挨拶、ポスターコンクール・緑化功労者などの表彰が行われ、天皇皇后両陛下によるお手植え・お手播きが行われました。

天皇陛下はヒノキ、ウラジロモミ、コウヤマキ、皇后陛下はシナノキ、タカトオコヒガンザクラ、ミズメのお手植えと、カラマツ、クリを天皇陛下が、皇后陛下はシラカバ、ナナカマドをお手播きされました。



市川海老蔵さんの歌舞伎

大会宣言のあと、リレーセレモニーが行われ、木製地球儀が次期開催県の富山県へ渡されました。

その後、天皇皇后両陛下はご退席され、エピローグアトラクションがあり、第67回全国植樹祭は閉会しました。

■ 平成28年度第2回緑の募金等運営協議会

平成28年7月21日（木）ホテルモナーク鳥取において、平成28年度第2回緑の募金等運営協議会が開催されました。

これは、皆様からいただいた緑の募金の使い道について審査をする会です。

皆様にご協力いただいた募金のうち、街頭募金、学校募金、家庭募金にかかるものの65%を限度に、各市町村支部を通じて緑化活動を実施する団体に交付金として交付し、地域や学校などの緑化に活用してもらい、他の募金については、公募事業等により、各種団体やみどりの少年団等が行う森林づくりや緑化イベントなどの助成金として交付します。

「緑の募金」の使途につきましては、外部委員からなる「緑の募金等運営協議会」の意見を聞きながら、適切かつ有効に活用するように努めています。



今回、審査された各市町村で実施される緑の募金交付金事業は271団体7,850千円、公募を行った緑の募金助成金事業は13団体2,396千円で、いずれも適当と決定されました。

来年度以降、事業実施を希望する団体がございましたら、当委員会もしくは各市町村農林（産業）担当課へご相談ください。



■平成29年用国土緑化運動・育樹運動の標語を募集しています

国土緑化運動の一環として、植樹及び森林・樹木の保護・育成の助長並びに一般国民の緑化思想の高揚を図るため、緑化に関するポスター等に使用する標語を募集しています。

平成28年用育樹運動ポスターには、鳥取市立北中学校1年（当時）山根 大輝さんの「育もう ゆたかな森と 地球の未来」が採用されました。

○標語の内容

簡潔で語調がよく、国土緑化の意を表し、植樹及び森林・樹木の保護・育成又は環境緑化意欲の高揚を強調したものであり、創作に限ります。

○応募方法

ハガキに住所、氏名、職業（学校名・学年）、標語を記載して応募してください。

○締め切り

平成28年10月20日（木）

○その他

入賞作品の著作権は、公益社団法人国土緑化推進機構に帰属。

○応募先

〒680－8570

鳥取市東町一丁目220番地

鳥取県農林水産部森林・林業振興局内

公益社団法人 鳥取県緑化推進委員会



※国土緑化運動及び植樹運動ポスターに使用する作品については、必要に応じて一部修正を加えることがあります。

誕生記念樹贈呈事業

お子様の誕生をお祝いするとともに、緑を育てることの大切さを親と子どもに共有してもらうため、県内に居住している誕生1年以内の赤ちゃんを対象に「誕生記念樹贈呈事業」を実施しています。

対象は、平成27年（2015年）9月1日～平成28年（2016年）8月31日までに生まれた、鳥取県内在住の赤ちゃんです。（応募いただく方も鳥取県内在住者に限ります。）募集期間は、平成28年9月1日（木）～10月20日（木）までです。（10月20日の消印有効）贈呈樹種は、「キンモクセイ」「ハナミズキ」「ヤマアジサイ（紅）」の苗木各60本計180名。

該当される赤ちゃんがおられましたら、ぜひご応募ください。

詳しい案内は、本委員会のホームページをご覧ください。

※対象の赤ちゃんに対して複数応募があった場合、配布記念樹は1本とさせていただきますのでご了承ください。



キンモクセイ（イメージ写真）



ハナミズキ（イメージ写真）



ヤマアジサイ（イメージ写真）

会員募集のお願い

公益社団法人鳥取県緑化推進委員会は、県民の皆様による「緑の募金」等を財源として、森林の整備や緑化の推進を通じて、緑豊かな住みよい県土の発展及び国際緑化に寄与することを目的として設立された公的団体です。

本委員会の組織運営は、緑の募金及び正会員（県、市町村、団体、個人）及び賛助会員（企業）の皆様からの会費を主要な財源としており、県民の皆様のご理解・ご協力の上に成り立っています。

趣旨にご賛同いただける皆様のご加入を心よりお願い申し上げます。

会員年会費：個人・団体・企業 一口 1万円

お問い合わせ先

〒680-8570 鳥取市東町一丁目220

鳥取県農林水産部森林・林業振興局内

公益社団法人 鳥取県緑化推進委員会

電話：0857-26-7416

FAX：0857-26-8192

URL：<http://www.tottori-green.or.jp>